

会 議 録

会 議 名	第 2 6 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 9 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	令和 3 年 4 月 6 日（火）午前 9 時 3 0 分～ 1 1 時		
開 催 場 所	学習室 B		
出 席 委 員	阿部光子委員、今村誠委員、大野芳輝委員、金ヶ江博紀委員、 齊藤美恵子委員、高橋陽子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主任、伊藤修主事、永嶋汐美		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者 数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館人事異動について</p> <p>2 公民館運営審議会（3月18日開催）の報告</p> <p>3 企画実行委員連絡会について</p> <p>4 令和3年度の講座等について</p> <p>5 各講座の計画</p> <p>〔報告〕音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」アンサンブルフローラ</p> <p>〔計画〕成人学校「春の植物観察—身近な自然を学びましょ う」、成人学校「ウクレレ入門—ゼロから一緒に学び ましょう」、市民講座（仮称）「太宰治を知る」</p> <p>6 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事異動に伴う企画実行委員の自己紹介</li> <li>・シニア向けスマホ講座について</li> </ul> <p>次回の日程 令和3年5月11日（火）午前9時30分～</p>		

## 審議経過（主な発言要旨等）

### 1 公民館人事異動について

【新体制】◎＝新たな着任者

公民館長 ◎鈴木 遵矢（コミュニティー文化課長から）

本館 事業係

大久保 裕広（事業係長・貫井南分館担当）

落合 謙二郎（主査・緑分館担当）

◎金子 康幸（主事・緑分館から）

溝江みどり（会計年度任用職員）

庶務係

中川 法子（庶務係長）、吉楽 泰明（主任）

緑分館 ◎山崎 敬広（主任・分館長・貫井南分館から）

◎山本 ひろみ（会計年度任用職員）

◎林 文男（主事・再任用・福社会館等担当課長から）

山崎 知子（主任・再任用・本館から緑分館へ配置換え）

貫井南分館 松本浩明（主任・分館長）

◎伊藤 修（主事・ごみ対策課から）

永嶋 汐美（会計年度任用職員）

【公民館から外部へ】

小野 朗（公民館長から生涯学習課文化財係へ）

小磯 伸（緑分館長・主査から会計課主査へ）

高橋 義教（緑分館から管財課へ）

### 1 公民館運営審議会（1月22日開催）の報告

#### (1) 報告事項

ア 都公連委員部会運営委員会について

3月3日（水）に午後2時から小平市中央公民館で第12回委員部会運営委員会を開催。第57回研究大会基調講演及び第4課題別集会事例発表の感想、令和2年度の振り返り等Zoomによる国立市の参加で実施。来年度は事務局が日野市となる。

イ 東京都公民館研究大会企画委員会について

都公連のホームページでは、研究大会の基調講演、課題別集会事例報告を掲載中、貫井北分館（伊藤）が「人と人の新たなつながり、離れ

てつながる、静かにつながる公民館貫井北分館」をテーマに第2課題別の事例報告を行った。

#### ウ 公民館事業の報告について

貫井南分館からは、市民講座「自宅で揃えておきたい防災用品」、成人学校「水引細工で作る ハートのポチ袋」を提出。委員からは防災講座について、こういう講座をもっと行ってほしいとの意見を頂きました。また、月刊こうみんかん3月号で紹介した「公民館の取り組み—地域のコミュニティー作り～公民館講座受講を期に地域デビュー」の記事について、講座実施しただけでなく公民館の後押しが素晴らしいとの意見を頂きました。

### (2) 協議事項

#### ア 小金井市公民館中長期計画について

1月27日から2月25日に行った計画案に対してのパブリックコメント募集で、11人から58件の意見を頂いた。頂いた意見については、公民館としての回答のみとしたもの、計画案に修正を加えたものに大別される。計画案に修正を行った箇所について、協議を行い計画案の最終的なものとした。

### (3) 審議事項

#### ア 公民館事業の計画について

貫井南分館からは、スプリングコンサート「アンサンブルフローラ」を提出、質疑なし。また、追加計画として貫井南分館からコロナ禍特別事業「自習室利用」について、口頭で報告。

#### (4) その他 なし

## 3 企画実行委員連絡会について

今年度貫井南分館が事務局となったことにより、3月23日付けで開催通知を各館に送致した。5月18日（火）午後2時から4時、公民館貫井南分館学習室ABで開催予定。議題は大きく二つに分けて、今年度の各館予定の講座一覧の報告及び小金井市公民館中長期計画の説明となる。新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、各館3人までの参加とする。

## 4 令和3年度の講座等について

地域の居場所づくり講座として、仮タイトル「サロン・ド・貫井南」を検討中。貫井南分館は火曜日の利用が少ないことから、空いている部屋を利用して、部屋にこもりがちな高齢者などの大人の居場所（交流の場）を公民館が主導し

て、安心して人と話ができる場所のセッティングが目的である。対象は市内在住、在勤、在学の方12人程度を思案している。また、コロナ禍における特別主催事業「スタディールーム南分館」として利用者の登録制による自習室の利用再開を行っていることの報告を行った。

## 5 各講座の報告と計画

### 【報告】

#### ○音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」アンサンブルフローラ

3月14日（日）午後1時会場、1時30分から3時にヴァイオリン、ヴィオラ、ピアノによる三重奏を実施。本来は、東京学芸大学ウインドアンサンブルによる演奏を予定していたが、コロナ禍で学生の課外活動に制限があったことから急遽、過去に実績のあるアンサンブルフローラに依頼を行い、演奏していただいた。申し込みは初日30分で定員に達し、その後も電話連絡が中々絶えない状況が続いた。参加年齢層は9歳の子どもさん親子から80歳代と幅広く、演奏楽曲も子供向けの人気アニメ主題歌を入れるなどの工夫がされて、色々な世代層に受け入れられるものとなり、コロナ禍で演奏にふれる機会が減少する中、大変盛り上がった演奏会となった。

### 【計画】

#### ○成人学校「春の植物観察—身近な自然を学びましょう」

4月16日（金）に座学、23日（金）には武蔵野公園付近の野外学習となる。4月1日から応募開始し即日、補欠含め定員に達した。参加者の居住地も各町からであり、年代も30歳代から80歳代と幅広い参加となった。野外学習の集合場所は座学の際に参加者へ地図を渡すこととなる。

#### ○成人学校「ウクレレ入門—ゼロから一緒に学びましょう」

4月5日現在の応募状況は、募集10人に対して32人（男性7人、女性25人）となっている。前年度は70代の応募が多かったが、今回は50代が多い状況である。実施日を夜間（コロナ禍で公民館会館時間が午後9時であるため）から日曜日に変更したことも影響しているようである。自主サークルの立ち上げに伴い、懸案となっている指導者については現在、大野委員が調整している。

#### ○市民講座（仮称）「太宰治を知る」

太宰治が三鷹で過ごした7年半、生活や作家活動はどうであったか、足

跡を追ってみるとともに、太宰の人となりを知る学習を目的とする。10月から11月のどこかで全2回で実施予定。座学と野外学習を予定している。野外学習は三鷹駅南口から周辺の太宰に縁のある箇所の散策を予定。応募は10人を想定。

## 6 その他

- ・ 人事異動に伴う企画実行委員の自己紹介
- ・ シニア向けスマホ講座について

次回の日程（予定） 令和3年5月11日（火）午前9時30分から学習室A